

2021年9月22日(水)

大田スタジアム

12時59分～15時55分

第92回 都市対抗野球大会 東京都二次予選

1回戦

VS

セガサミー

【イニングスコア】

四死球数  
安打数

2	0	0	1	2	2	2	0	0	9
2	0	0	0	2	2	3	1	0	10
3	0	0	0	2	3	2	0	0	10
1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
0	0	2	1	0	0	0	0	0	3
0	0	2	2	0	0	0	0	1	5
1	0	1	0	0	0	0	0	0	2

【バッテリー・長打】

明治安田生命

セガサミー

投手	三宮○、大久保	投手	草海、横山●、陶久、舘、井上、氏家
捕手	道端、森川	捕手	須田、吉田
二塁打	福岡(1回、6回)、木田、道端、大野	二塁打	宮川、根岸
三塁打		三塁打	
本塁打		本塁打	

【野手個人成績】

打順	守備位置	選手名	所属	イニング									打席	打数	安打	公式戦 通算打率
				1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	(3)	福岡	所沢支社	中2	左飛		二ゴロ		左2	中安①		空三振	6	6	3	.321
2	(4)	新城	東京第二マーケット開発部	捕犠打	二ゴロ			左飛	四球	・		・	4	2	0	.216
	H4	金子	所沢支社	・	・			・	・	投安		中飛	2	2	1	.450
3	(6)5	木田	川崎支社	二安①	遊ゴロ			中2	一邪飛	左安①		遊ゴロ	6	6	3	.250
4	(9)	泉澤	広域組織法人部	四球		中飛		死球	死球	右飛			5	2	0	.352
5	(DH)	大野	立川支社	空三振		三ゴロ		左飛	左2③	中飛			5	5	1	.359
6	(2)	道端	東京第二マーケット開発部	四球		空三振		中2②	右飛		・		4	3	1	.383
	2	森川	町田支社	・		・		・	・		左飛		1	1	0	.300
7	(5)	伊藤	浦和支社	投野選①			二ゴロ	四球		・	・		3	2	0	.125
	H6	高瀬	千代田支社	・				・	・	四球	中安		2	1	1	.266
8	(8)	井村	武蔵野支社	敵失①				死球	右飛		投犠打	投犠打	5	2	0	.212
9	(7)	永廣	町田支社	空三振				捕犠打		見三振	四球	右飛	5	3	0	.194
チーム合計												48	35	10		

【投手個人成績】

登板順	選手名	所属	勝敗	投球回	球数	打者	被安打	与四死球	奪三振	失点	自責点	公式戦 通算 防御率
先発	三宮	新横浜支社	勝	5	74	20	4	2	5	3	3	2.77
2番手	大久保	業務部業務G		4	45	12	1	0	1	0	0	6.57
チーム合計				9	119	32	5	2	6	3	3	

【試合詳細】

都市対抗二次予選の初戦を10安打10得点の大勝で飾った。

【1回表】先頭の福岡が2塁打と新城の犠打で1アウトランナー3塁とすると、木田のタイムリーヒットで先制、さらに泉澤と道端の四球で2アウトランナー満塁とすると、伊藤の打球が野選を誘い、この回2点を先制する。

【3回裏】先頭の2塁打と犠打で1アウトランナー3塁とされると、タイムリーヒットを浴び、さらに後続の四球と内野ゴロの間などで2点を返される。

【4回裏】先頭に2塁打を許すと、後続にタイムリーヒットを浴び同点に追い付かれる。

【5回表】木田の2塁打と泉澤の死球などで2アウトランナー1・2塁とすると、道端のタイムリー2塁打で2点を勝ち越す。

【6回表】福岡の2塁打、新城の四球、泉澤の死球などで2アウトランナー満塁とすると、大野の走者一掃のタイムリー2塁打で3点を追加する。

【7回表】先頭の高瀬と永廣の四球などで1アウトランナー1・2塁とすると、福岡、金子、木田の3連続ヒットで2点を追加する。

【9回裏】6回から好リリフを続けている大久保が、この回も相手打線を抑え試合終了。

2021年9月27日(月)

大田スタジアム

10時00分～13時10分

第92回 都市対抗野球大会 東京都二次予選

準決勝

VS

NTT東日本

【インニングスコア】

四死球数	0	0	2	0	1	0	1	0	0	4
安打数	2	0	4	0	0	1	0	0	0	7
<b>NTT東日本</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6</b>
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
<b>明治安田生命</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>4</b>
安打数	0	1	1	0	0	3	0	2	3	10
四死球数	0	1	0	0	0	0	0	1	1	3

【バッテリー・長打】

NTT東日本

明治安田生命

投手	上出○、熊谷、飯嶋、大竹、多田	投手	竹田●、森井、北濱、新井、小林
捕手	保坂	捕手	道端
二塁打	下川、中村	二塁打	羽根
三塁打		三塁打	
本塁打	喜納(3回2ラン)	本塁打	

【野手個人成績】

打順	守備位置	選手名	所属	インニング									打席	打数	安打	公式戦通算打率		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9						
1	(3)	福岡	所沢支社	一ゴロ		中安				中安			死球	左安①	5	4	3	.341
2	(4)	新城	東京第二マーケット興発部	中飛		二飛			・			・	・		2	2	0	.208
	H	小川	立川支社	・		・			右安			・	・		1	1	1	.381
	R4	金子	所沢支社	・		・			・			左安①	見三振	2	2	1	.455	
3	(5)	伊藤	浦和支社	中飛		中飛			・			・	・		2	2	0	.100
	H6	高瀬	千代田支社	・		・			投ゴロ			見三振	死球	3	2	0	.258	
4	(9)	泉澤	広域組織法人部		四球		三ゴロ		中安①			見三振	遊ゴロ	5	4	1	.347	
5	(DH)	大野	立川支社		中飛		見三振		投併打			敵失①		4	4	0	.326	
6	(2)	道端	東京第二マーケット興発部		右安		中飛			投ゴロ		見三振		4	4	1	.375	
7	(5)6	木田	川崎支社		左飛			見三振		中飛			遊安	4	4	1	.250	
8	8	井村	武蔵野支社		中飛			左飛		右邪飛		・		3	3	0	.194	
	H	森	総合法人第五部		・			・		・			左安	1	1	1	.250	
	R	大東	総合法人第四部		・			・		・				0	0	0	.207	
9	(7)	佐藤	総合法人第一部			空三振		三ゴロ				・	・	2	2	0	.250	
	H	羽根	品川支社			・		・					右2	1	1	1	.286	
	R7	永廣	町田支社			・		・					右飛	1	1	0	.189	
チーム合計												40	37	10				

【投手個人成績】

登板順	選手名	所属	勝敗	投球回	球数	打者	被安打	与四死球	奪三振	失点	自責点	公式戦通算防御率
先発	竹田	横浜支社	負	2.2/3	38	14	5	1	1	5	5	4.19
2番手	森井	新宿支社		1/3	16	3	1	1	1	1	0	2.22
3番手	北濱	総合法人第三部		4	57	15	1	2	1	0	0	2.45
4番手	新井	品川支社		1	8	3	0	0	0	0	0	2.84
5番手	小林	東京第一マーケット興発部		1	12	3	0	0	2	0	0	3.68
チーム合計				9	131	38	7	4	5	6	5	

【試合詳細】

後半に追い上げられるも、前半の失点が響き、敗戦した。  
 【1回表】先発の竹田は先頭のヒットと構打などで1アウトランナー3塁とされると、後続にタイムリーヒットを浴び、1点を先制される。  
 【3回表】ノーアウトから四球と二塁打でランナー2・3塁とされると、後続にタイムリー2塁打と2ランホームランを浴び、4点を追加される。ここで2番手の森井に継投するも四球とヒットで2・3塁とされ、自らの牽制悪送球でさらに1点を献上する。  
 【6回裏】先頭の福岡と代打小川の連続ヒットでノーアウトランナー1・3塁とすると、続く高瀬は凡退するも泉澤のタイムリーヒットで1点を返す。チャンスは続くもここで2番手投手に継投され、続く大野は凡退に倒れる。  
 【8回裏】先頭の代打羽根が2塁打で出塁、ここで3番手投手に継投されるも福岡が死球でチャンスを広げ、さらに継投の4番手投手から途中出場の金子がタイムリーヒットを放ち1点を返す。後続の高瀬と泉澤は凡退するも、大野の打球がタイムリーエラーを誘い、さらに1点を返す。  
 【9回裏】先頭の木田と代打森の連続ヒットなどで1アウト1・3塁とすると、福岡がタイムリーヒットを放ち1点を返す。ここで5番手投手に継投され、2アウトランナー満塁までチャンスは作るも泉澤が凡退し試合終了。

2021年9月28日(火)

大田スタジアム

13時55分～17時13分

第92回 都市対抗野球大会 東京都二次予選

敗者復活  
2回戦

VS

JR東日本

【インニングスコア】

四死球数  
安打数

	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0	0	0	3	3	1	1	1	0	0	1	10
JR東日本	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	1	5
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
明治安田生命	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	4
安打数	1	0	0	1	2	1	0	0	2	1	1	9
四死球数	0	0	0	1	1	3	0	0	0	1	0	6

【バッテリー・長打】

JR東日本

明治安田生命

投手	山田、西居、川西、西田○	投手	石毛、大久保●
捕手	渡辺	捕手	道端、森川
二塁打		二塁打	永廣、福岡
三塁打		三塁打	
本塁打	佐藤(5回2ラン)、菅田(11回ソロ)	本塁打	

【野手個人成績】

打順	守備位置	選手名	所属	インニング											打席	打数	安打	公式戦 通算打率	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11					
1	(3)	福岡	所沢支社	右安		空三振		左安	遊ゴロ				左2		左安	6	6	4	.364
2	(4)	金子	所沢支社	投権打			遊ゴロ	四球		一ゴロ			左安		一ゴロ	6	4	1	.423
3	(6)5	木田	川崎支社	右飛			左安	遊ゴロ		見三振			中飛		空三振	6	6	1	.243
4	(9)	泉澤	広域組織法人部	一ゴロ			空三振		右飛	空三振				遊安		5	5	1	.338
5	(DH)	大野	立川支社		中飛		死球		右飛		空三振			捕邪飛		5	4	0	.298
6	(2)	道端	東京第二マーケット開発部		空三振		中飛		・		・			・		2	2	0	.364
2		森川	町田支社		・		・		四球		中飛			死球		3	1	0	.273
7	(5)	伊藤	浦和支社		見三振				・	・				・		1	1	0	.091
H		森	総合法人第五部		・			三ゴロ	・		・			・		1	1	0	.240
6		高瀬	千代田支社		・				・	四球		左飛		中飛		3	2	0	.250
8	(8)	井村	武蔵野支社			中飛		左飛	・				・	・		2	2	0	.184
H		小川	立川支社				・		・	四球			・	・		1	0	0	.381
R8		大東	総合法人第四部				・		・	・			空三振	・		1	1	0	.200
H		羽根	品川支社				・		・	・			・	空三振		1	1	0	.250
7		佐藤	総合法人第一部				・		・	・			・	・		0	0	0	.250
9	(7)8	永廣	町田支社			空三振		左安	中2③				中飛		右飛	5	5	2	.214
チーム合計																48	41	9	

【投手個人成績】

登板順	選手名	所属	勝敗	投球回	球数	打者	被安打	与四死球	奪三振	失点	自責点	公式戦通算 防御率
先発	石毛	丸の内支社		5	61	21	6	1	4	4	4	5.40
2番手	大久保	業務部業務G	負	6	78	21	4	0	6	1	1	4.91
チーム合計				11	139	42	10	1	10	5	5	

【試合詳細】

4点差を追い付き、延長戦に持ち込むも惜敗した。

【4回表】先発の石毛は2本のヒットなどで1アウトランナー1・3塁とされると、後続にタイムリーヒットを浴び、1点を先制される。

【5回表】2アウトからヒットと盗塁でランナー2塁とされると、タイムリーヒットを許し、さらに後続にも2ランホームランを浴び3点を追加される。

【5回裏】2アウトから永廣と福岡の連打と金子の四球で満塁とすると、相手投手の暴投で1点を返す。

【6回裏】2アウトから途中出場の高瀬と高瀬の連続四球でチャンスとすると、相手は2番手投手に継投、代打小川が四球で繋ぎ満塁とすると、さらに継投の3番手投手から永廣が走者一掃のタイムリー2塁打を放ち、3点を返し同点とする。

【11回表】6回から登板し好投を続けていた大久保だが、先頭打者にホームランを浴び、1点を勝ち越される。

【11回裏】1アウトから福岡がヒットで出塁し、金子の進塁打で2アウトランナー2塁とチャンスを作るも、木田が三振に倒れ試合終了。

2021 年 9 月 29 日 (火)

大田スタジアム

10 時 00 分 ~ 12 時 39 分

第92回 都市対抗野球大会 東京都二次予選

敗者復活  
1回戦

VS

鷺宮製作所

【イニングスコア】

四死球数

0 0 0 0 1 0 0 0 1 2

安打数

1 2 0 2 1 0 0 0 1 7

鷺宮製作所

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

チーム名

1 2 3 4 5 6 7 8 9 計

明治安田生命

0 0 0 0 1 0 0 0 × 1

安打数

1 1 1 1 1 1 0 0 0 6

四死球数

2 1 0 0 1 0 0 0 0 4

【バッテリー・長打】

鷺宮製作所

明治安田生命

投手	小孫●、山下	投手	三宮○、大久保
捕手	長澤	捕手	道端、森川
二塁打		二塁打	福岡
三塁打		三塁打	
本塁打		本塁打	

【野手個人成績】

打順	守備位置	選手名	所属	イニング									打席	打数	安打	公式戦 通算打率		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9						
1	(3)	福岡	所沢支社	左安	四球			右2		左飛					4	3	2	.374
2	(4)	金子	所沢支社	投権打	左飛			三権打		中飛					4	2	0	.393
3	(6)	木田	川崎支社	死球		遊ゴロ		四球		三ゴロ					4	2	0	.237
4	(9)	泉澤	広域組織法人部	右飛		空三振		犠飛①				空三振			4	3	0	.325
5	(DH)	大野	立川支社	死球		左安		遊ゴロ				捕邪飛			4	3	1	.300
6	(2)	道端	東京第二マーケット開発部	捕飛		二ゴロ				中安		・			3	3	1	.362
	2	森川	町田支社	・		・				・		遊ゴロ			1	1	0	.250
7	(8)	井村	武蔵野支社		左飛		投ゴロ		投権打						3	2	0	.175
8	(5)	伊藤	清和支社		三ゴロ		中安		一ゴロ						3	3	1	.143
9	(7)	永廣	町田支社		右安		投併打		二飛						3	3	1	.222
													チーム合計	33	25	6		

【投手個人成績】

登板順	選手名	所属	勝敗	投球回	球数	打者	被安打	与四死球	奪三振	失点	自責点	公式戦 通算 防御率
先発	三宮	新横浜支社	勝	7	107	28	6	1	5	0	0	1.80
2番手	大久保	業務部業務G		2	34	8	1	1	3	0	0	4.43
チーム合計				9	141	36	7	2	8	0	0	

【試合詳細】

手に汗握る投手戦を制し、第四代表決定戦へ進出した。

【1回表】先発の三宮は先頭打者のヒットと犠打などでランナー3塁とピンチを招くも、後続を打ち取り無失点に抑える。

【1回裏】先頭の福岡のヒット、木田と大野の死球などで2アウトランナー満塁とするも、道端が凡退し無失点に終える。

【5回裏】先頭の福岡が2塁打で出塁し、金子の犠打と木田の四球で1アウトランナー1・3塁とチャンスを作ると、泉澤の犠飛で1点を先制する。

【9回表】8回から登板の大久保が1アウトから四球と後続のヒットなどで2アウトランナー1・3塁とされるも、後続を三振で抑え、試合終了。

2021年10月12日(火)

明治神宮球場

18時15分～21時39分

第92回 都市対抗野球大会 東京都二次予選

第四代表決定戦

VS

JR東日本

【イニングスコア】

四死球数	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
安打数	0	1	0	0	5	0	1	0	0	3	10
<b>JR東日本</b>	0	0	0	0	4	0	0	0	0	1	5
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
<b>明治安田生命</b>	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	4
安打数	1	1	0	3	3	0	0	0	1	0	9
四死球数	0	1	0	1	0	2	0	1	1	0	6

【バッテリー・長打】

JR東日本

明治安田生命

投手	小谷野、西居、石井、西田、山田○	投手	三宮、北濱、大久保●
捕手	渡辺	捕手	道端、森川
二塁打	菅田、服部、杉崎	二塁打	森
三塁打	佐藤	三塁打	
本塁打		本塁打	

【野手個人成績】

打順	守備位置	選手名	所属	イニング										打席	打数	安打	公式戦 通算打率
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
1	(3)	福岡	所沢支社	空三振		二ゴロ	空三振		四球		遊飛		二飛	6	5	0	.354
2	(4)	新城	東京第二マーケット開発部	中安		空三振		三安	空三振		二ゴロ			5	5	2	.224
3	(DH)	大野	立川支社	空三振		右飛		中安	一邪飛			空三振		5	5	1	.291
4	(9)	泉澤	広城組織法人部	三ゴロ			見三振	二ゴロ		空三振		・		4	4	0	.310
	H	小川	立川支社	・			・	・		・		空三振		1	1	0	.364
	9	大東	総合法人第四部	・			・	・		・		・		0	0	0	.200
5	(7)	森	総合法人第五部		空三振		中安	右2①		投ゴロ		中安		5	5	3	.300
6	(2)	道端	東京第二マーケット開発部		遊直		一犠打	空三振		・		・		3	2	0	.352
	2	森川	町田支社		・		・	・		左飛		四球		2	1	0	.231
7	(6)	木田	川崎支社		四球		中安①	空三振			死球	中飛		5	3	1	.241
8	(8)	井村	武蔵野支社		中安		右安		四球		敵失①		中飛	5	3	2	.209
9	(5)	伊藤	浦和支社		一ゴロ		四球		左飛		・		・	3	2	0	.125
	H	羽根	品川支社		・		・	・		犠飛①		・		1	0	0	.250
	5	笠井	浦和支社		・		・	・		・			投直	1	1	0	.333
													チーム合計	46	37	9	

【投手個人成績】

登板順	選手名	所属	勝敗	投球回	球数	打者	被安打	与四死球	奪三振	失点	自責点	公式戦 通算防御率
先発	三宮	新横浜支社		4 2/3	73	21	6	1	2	4	4	2.92
2番手	北濱	総合法人第三部		1/3	2	1	0	0	0	0	0	2.40
3番手	大久保	業務部業務G	負	5	91	20	4	1	3	1	1	3.91
チーム合計				10	166	42	10	2	5	5	5	

【試合詳細】

終盤に追いつき、延長戦に持ち込むも惜敗した。  
 【4回裏】1アウトから森のヒットと道端の犠打で2アウトランナー2塁とすると、木田のタイムリーヒットで1点を先制する。続く井村のヒットと伊藤の四球でチャンスは続くも、ここで2番手投手に継投され、福岡が凡退する。  
 【5回表】先発の三宮は先頭に2塁打を許すと、送りバントをはさんで4連打と犠飛を浴び、4点を失い逆転される。ここで北濱に継投し後続は無失点に抑える。  
 【5回裏】先頭の新城と大野の連続ヒットでノーアウトランナー1・2塁すると、泉澤は凡退するも森のタイムリー2塁打で1点を返す。ここで3番手投手に継投され、続く道端と木田は抑えられる。  
 【8回裏】先頭の木田が死球で出塁すると、井村の犠打が失策を誘い、木田が生還し井村も3塁に進塁する。さらに代打羽根の犠飛で1点を返し、同点に追いつく。  
 【10回表】6回から登板し好投を続けていた大久保だが、1アウトから3塁打を打たれピンチとされると、後続にタイムリーヒットを浴び、1点を勝ち越される。  
 【10回裏】なんとかが食らいつきたい打線だったが、三者凡退で試合終了。